

今週はちょっと暖かいですね

二島中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。3連休は冬らしい日が続きましたが、今週は少し暖かくてホッとしています。しかしながら、1月の後半は1年でも最も寒い時期ですので、受験シーズンを迎えた3年生の皆さんは特に、体調の管理に気を付けてください。約3週間後の2月9日（月）からは、学年末考査が予定されています。1、2年生の皆さんは、今の授業の内容が学年末考査につながる大切な所になるという気持ちをもって、日々の学習を頑張ってください。

毎朝、元気いっぱいに登校してくる皆さんの様子を見て、私も元気をもらってます。

○ 1年生が書初めにチャレンジしました

12月に百人一首大会で盛り上がった1年生が、9日（金）には書初めにチャレンジしました。まずは、和服姿の岩佐先生が気合いの入った書初め「守破離」を披露してくださいました。その後、ひとり一人が思い思いの言葉で、新年の決意を熱心に筆で書き記していました。

新しい年の抱負（目標）や計画を頭の中で考えているだけでなく、このように実際に筆で書くことで、「今年はこれを頑張るぞ！」という決意を自分自身に強く印象づけることができます。また、昔から日本では、「言霊（ことだま）」と言って、言葉には不思議な力が宿ると信じられてきました。気持ちを込めた言葉や、素晴らしい意味を持つ言葉を書くことで、その言葉のパワーを自分に取り込んで、一年を良いものにするという願いが込められています。16日には、2年生が書初めにチャレンジすることになっています。どんな素敵な言葉が生まれてくるのでしょうか。



○ 3年生、面接練習を頑張っています

3年生の受験シーズンが始まっています。1月の末には私立高校の推薦入試、そして2月3日に公立高校の推薦入試と特色化選抜、2月5日からは、私立高校一般入試と続いていきます。

推薦や特色化の入試では、多くの学校で面接試験が課されるため日々、面接の最終リハーサルが行われています。リハーサルでは、自分の未来のために、志願動機や受験校の特色、中学校時代の成果や高校生活への抱負などを一生懸命に答えています。時にはつまずいたり、頭の中が真っ白になってしまったり、緊張してしまって、思ってもないことを言ってみたりする場面もありますが、練習を重ねるうちに落ち着いて自分のことを語れるようになってきています。面接試験にチャレンジする皆さんは、ただ暗記した文章を間違わずに言うことよりも、まずは冷静になって、もっと具体的に中学校時代の成果や課題、高校生活に向けての希望や努力したい点などを自分の言葉で素直に表現するようにしてください。頭の中でイメージトレーニングを重ねることも大切です。

1、2年生の皆さんも、もし面接試験を受けるとしたら、自分は中学校生活で何を頑張ってきたか、中学卒業後はどのような進路を選択したいのか、考えてみるのもとても大切だと思います。